

バイオディーゼル燃料の取組み事例紹介

事例の名称	生活協同組合コープしが
実施主体	生活協同組合コープしが
内容	コープ店舗の廃食油を配送車に活用

【概要】

生活協同組合コープしがでは、滋賀県内のエコロジー企業のリーダーとして早くから地球環境保全、エコロジーの取組みをされています。

現在、コープぜぜ、コープもりやま、コープかたた、コープなごはまの各総菜部門で排出される使用済み廃食用油を回収して、コープしがの配達用の車両の燃料にバイオディーゼル混合軽油を活用しています。

現在3営業所の配送車（約80台）がバイオディーゼル混合軽油で走行しています。

今後は、生協の施設を利用した、地域の廃食油回収も検討されるということで、全国にある生活協同組合のさきがけとして、その活動が期待されています。

【その他特徴・効果など】

3カ所の営業所にある配送車80台に、油藤商事がバイオディーゼルB5を供給しています。

写真・概要図など

